

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所
2022年度 パフォーマンス向上会議情報(2022年7月26日(火)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2022年7月26日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード	発見日
1	<p>【共用プール建屋1階天井クレーン走行動作不良について】 協力企業作業員が、共用プール建屋1階天井クレーンのボイラ・クレーン安全協会による立会検査(荷重試験)に伴い、使用済燃料入りの乾式キャスクを吊り上げ走行させたところ「インバータ故障」警報が発生し、クレーンが停止したことを確認。 レール上の移動は出来ないが、横移動・吊り上げ・吊り下ろし操作は可能。 原因調査の結果、インバータ内部基盤の故障を確認。 今後、当該インバータユニットを交換予定。 なお、当該キャスクは搬送台車に吊り下ろし1階キャスク保管エリアに移動済み。</p>	GⅢ	7月21日